

# USHA Japan 第 23 回理事会議事録

2021 年 5 月 22 日(土) 15:30～16:30

出席者:小野、富永、Parkash Acharya、橋本、金子、井村(敬意省略)

場所:Zoom 会議

## 報告事項

### 1. 草の根支援 (富永プロジェクトマネージャー代行)

#### \* 特定技能待機者に対するのオンライン支援

6 月 8 日に小野会長、Purushottam 理事と会い実施日など詳細を計画する。曜日は日曜、時間は 17 時 15 分～18 時 15 分、1 時間とする。ネパールでは現在、ロックダウン中であるが特定技能内定者はインターネットが使える環境下にいるので支援には問題がない。計画詳細について Pralash 顧問と Dogwood 池田知也氏と調整して実施案を作成して次回の理事会に諮る。

### 2. ネパール情報 (Prakash 顧問)

- ・ インド株が猛威をふるい新型コロナ感染者の増加が収まらず、現在、国内ではロックダウンをしている。今日、200 人以上の死者が報告されており、また感染者も 6000 人以上出ている。
- ・ ネパールの医療状況は、病院にベッドが足りない、また酸素も不足している状態で更なる死者を増やしている。
- ・ ワクチンに関して 1 回目は 2%の国民が接種済みだが、2 回目はインドからの輸入がとまっている。インドからの入手は困難であるので、中国、ロシアと交渉中である。
- ・ ネパール人に対する日本への入国は現在のところ一切認められていない。

### 3. その他の報告 (小野 会長)

#### \* 三木東ライオンズクラブ創立 40 周年事業について

- ・ 三木東ライオンズクラブ創立 40 周年記念事業会が 5 月 25 日に予定していたが、緊急事態宣言が発令されているため 6 月 8 日に延期された。緊急事態宣言が延長されれば更に延期の可能性がある。
- ・ 記念事業会には小野会長、富永プロジェクトマネージャー代行、Purushottam 理事が出席予定であり、三木東ライオンズクラブとの今までの交流をスライド等で紹介する予定である。

## 審議

### 議題

#### 1. コロナ禍における在留ネパール人への支援 (小野会長)

##### \* 在日ネパール人(関西では 500 人から 700 人程度)への支援について、NRNA 関西支部と協力しながらサポートしてみてもどうか。

- ・ 支援内容によっては解決が困難なことが予想されるため、本 NGO 単独での支援は難しい可能性がある。
- ・ NRNA が支援を検討しているため富永プロジェクトマネージャー代行と Purushottam 理事を窓口にし、協力できるものに関しては協力する。

#### 2. コロナ禍根における会務態勢 (小野会長)

- ・ 当面、オンラインでの活動を中心とする。
- ・ 9 月頃、総会の実施を検討している。役員を選出という重要事項があるため、できれば集まって対面で実施したい。

審議予定であった外部協賛助成のトヨタ財団の特定課題への応募については、次回の理事会で審議する。

次回会議予定 6 月 26 日(土)15:30～16:30